皆さん、おはようございます。

今日から２学期が始まります。また、皆さんが元気に学校に登校できて、何よりもうれしいです。あせらず、ゆっくり、学校生活になじんでいってください。

さて、皆さんは、どんな夏休みを過ごしましたか。

夏休みのスタートは、５年生の野外教育活動から始まりました。当日は、雨が心配されましたが、５年生の「友情、絆、希望、優しさ」の火が、雨をはねのけました。感心したのは、みんなが心を一つに取り組んだことです。今、何をしなければならないのかを考え、みんなのために行動できたことがすばらしかったです。

次に、横川地区の夏祭りがありました。当日は、多くの皆さんが参加してくれて、とてもうれしかったです。地域の人は、みんなが笑顔になれるよう、楽しいイベントを用意してくれました。マナーを守ってイベントを楽しむ姿が見られてよかったです。中でも、ＰＴＡのコーナーをずっと手伝ってくれた人がいました。手伝ってくれた人に、「大変だったね」と声をかけたら、「みんなのために働けてうれしかったです」と返してくれました。

夏休みの終わりには、よし池のかいどりがありました。当日は、２００人の人が参加し、横川小学校からも３０人の人が参加してくれました。地域の環境をよりよくしようと集まってくれた人がこんなにたくさんいることに驚きました。３年前にも、よし池のかいどりを行ったので、ごみはほとんどなく、とてもきれいでした。そして、在来種が増えていて、生き物にとっても棲みやすい環境に変わってきていることがわかりました。地域の人は、いつかほたるが棲める町を取り戻したいと言って、かいどりを続けています。今年、よし池でほたるを見たという人が何人もいたそうです。

未来の横川地区は、皆さんがつくっていきます。地域に愛着と誇りをもって、地域をよりよくしていこうと努力している人たちの思いを感じて、皆さんも、地域のために、人のためになることをやってほしいと思います。

ＰＴＡの人たちが、この夏休みに観察池をきれいに掃除してくれました。お手伝いをしてくれた人たちもいます。その観察池には、かいどりでとった魚が気持ちよく泳いでいます。そして、ほたる保存会の人が、来年はこの観察池にほたるの幼虫を放流してみようと言ってくれました。横川小学校も、ごみのないきれいな学校になったら、学校でもほたるが見えるかもしれません。ごみが落ちていないきれいな横川小学校になるよう、みんなでがんばりましょう。

最後に、１学期の終業式で、「いのちたいせつ」の話をしました。これから先も、ずっと「いのちたいせつ」を守ってほしいです。

い　一日一回、みんなのためになることをしよう。

の　のこさず宿題をやろう。

ち　ちゃんと早寝、早起き、朝ご飯を食べよう。

た　体力づくりもしよう。

い　いけないこと、あぶないことはしません。

せ　世界を広げよう。そして、特に２学期は、

つ　つながりを大切にしよう。

学校は、友達といっしょに学ぶ場所です。友達の考えや意見のよさに気づけるようにするには、友達とのつながりを大切にしないと気づけません。つながりを大切にする秘訣は、友達を意識して合わせることです。人の話を聞く姿勢、気持ちをそろえてあいさつをする、くつやスリッパをきれいにそろえる、そこから友達とつながっていきます。どれだけクラスの中で友達とつながっているか、先生とつながっているか、見に行きます。

２学期もできることが増えるように、がんばりましょう。